

科目名	社会福祉基礎演習 I E					単位	2.0
担当教員	鶴田 禎人						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	2216

●授業のテーマ

将来の自分を実現する学びを修得する

●到達目標

前期では、同朋大学福祉実践基礎力を理解し、大学での積極的な学びの仕方（アクティブラーニング）を理解するとともに、将来の自分を実現するための学びを考える。

●学習内容(授業概要)

将来の自分を実現する学びとして必要な、ノートのとり方やレポートの作成方法、マインド・マップや KJ 法、アクティブ・ラーニングの要素や類型を理解する。そして、将来の自分を実現する学びを考える。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 自己紹介、同朋大学福祉実践基礎力 (ゼミ)
2. キャリアデザイン —将来の仕事と資格— (全体)
3. 将来の自分を考える (ゼミ)
4. ノートとレポート作成 (全体)
5. レポートを書いてみよう (ゼミ)
6. 資格を持って働くということ—資格取得・国試合格のための学び— (全体)
7. 将来の自分を実現する学び (ゼミ)
8. マインド・マップ入門 (全体)
9. マインド・マップを書こう (ゼミ)
10. コース選択ガイダンス—主コース・副コース— (全体)
11. 将来の自分とコースを結びつける (ゼミ)
12. KJ法入門 (全体)
13. グループの意見のまとめ方 (KJ法) (ゼミ)
14. PBL (Project-Based Learning) 入門 (全体)
15. グループワークと問題解決、振り返り (ゼミ)

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、自分の意見をまとめておく。授業後は、個人の課題を設定したりグループワークの準備をしながら、将来の自分を考える。

●成績評価方法・基準

グループワーク 50%、ディベート・討議への参加 50%

●テキスト(必携)

《No.1.》書籍名：知へのステップ —大学生からのスタディ・スキルズ— [第3版]、著者名：学習技術研

研究会、出版社：くろしお出版、販売先：Yショップ同朋学園店

●参考文献／その他

なし

●履修上の注意

積極的な授業への参加